

2016年9月9日
日立オートモティブシステムズ株式会社

欧州最大級の自動車アフターマーケット製品の国際見本市 「Automechanika Frankfurt 2016」に出展



ブース外観イメージ

日立オートモティブシステムズ株式会社(社長執行役員&CEO:関 秀明/以下、日立オートモティブシステムズ)のグループ会社で、欧州市場を中心に自動車用補修部品事業を展開している日立オートモティブシステムズエスペルカンパ GmbH (本社:ドイツ連邦共和国エスペルカンパ市、Managing Director: Christian Westerkamp/以下、日立オートモティブシステムズエスペルカンパ) は、9月13日(火)から9月17日(土)までの期間、ドイツ連邦共和国のフランクフルトにあるメッセフランクフルトで開催される「Automechanika Frankfurt 2016」(オートメカニカフランクフルト 2016)に出展し、日立オートモティブシステムズグループの幅広いアフターマーケット製品・技術を紹介します。日立オートモティブシステムズエスペルカンパは、隔年で開催されている同展示会に1980年より出展しており、今回で第19回目の出展となります。

自動車産業の発祥の地である欧州では、中東欧諸国を中心に自動車需要が堅調に推移しています。また、部品交換や修理など自動車アフターマーケット製品の需要も伸長が見込まれています。日立オートモティブシステムズは、約90年にわたる自動車機器事業の中で培ってきた技術力を生かしてアフターマーケット製品の事業を強化しており、エアフローセンサーや高圧燃料ポンプなどのエンジン部品、ショックアブソーバーやブレーキパッドなどの安全系部品といった幅広いアフターマーケット製品をグローバルに展開しています。

今回の展示会において、日立オートモティブシステムズブースはHall3のスタンド番号E-60に出展します。グローバルのアフターマーケット市場でニーズの高いパワーステアリングポンプを欧州で初めて展示するほか、エンジン内の点火のタイミングを制御するカムシャフトやクランクシャフトのセンサーなど、日立オートモティブシステムズエスペルカンパのブランドであるHÜCO製品を含めた、日立オートモティブシステムズグループのアフターマーケット製品をアピールします。

■出展製品一覧<製品ブランド名>

<Hitachi>

- パワーステアリングポンプ
- ターボチャージャー
- センサー
- 電空弁
- 点火コイル
- エアフローセンサー
- エアサスペンション
- リレー

<TOKICO>

- ショックアブソーバー

<HÜCO>

- レギュレーター
- 空気圧センサー
- 点火コイル
- 高圧燃料ポンプ
- パワーステアリングポンプ
- バルブ
- リレー
- エアフローセンサー
- 電空弁
- エアサスペンション
- センサー

■会社概要

日立オートモティブシステムズ株式会社

本社： 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 新大手町ビル

事業内容： 自動車部品および産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
